

地域経済分析システム (RESAS)



令和5年1月

内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会議事務局

ビッグデータチーム

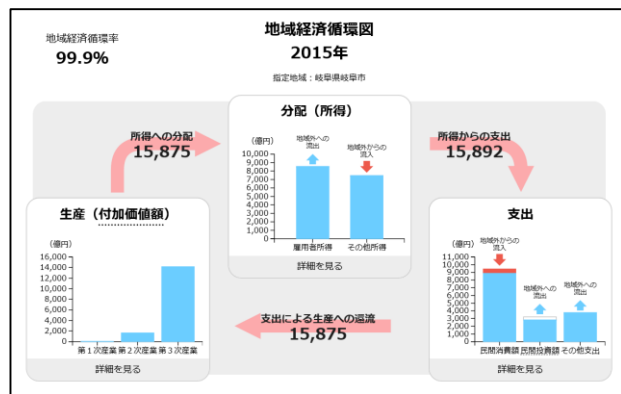
地域経済分析システム (RESAS) とV-RESAS

- **RESAS** (Regional Economy Society Analyzing System) は、**地方創生版・三本の矢の情報支援**として、地域経済に関連する様々な**ビッグデータを「見える化」**するシステム。平成27年4月より開始。
- **V-RESAS** (Vital signs - RESAS) は、地域経済における**感染症や災害等の影響をリアルタイムで可視化**すべく、**速報性の高い民間データ**を中心に提供。令和2年6月より開始。



地域経済循環マップ

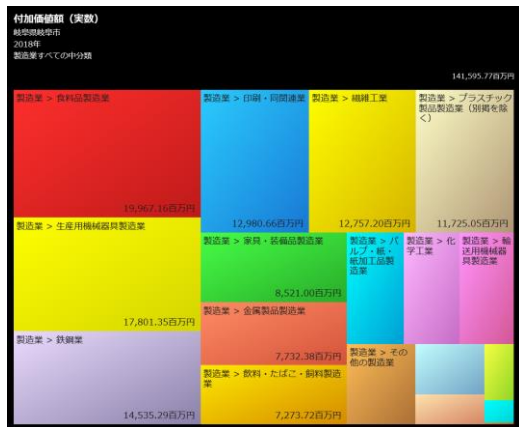
自治体の生産・分配・支出におけるお金の流入・流出が把握可能。



産業構造マップ

地域の製造業、卸売・小売業、農林水産業の構造を、付加価値、従業員数、企業数などから把握可能。

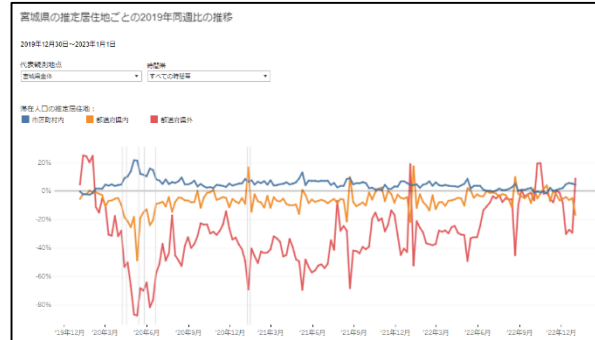
ほか、人口、医療など全9マップを公開



V-RESAS

人流データ

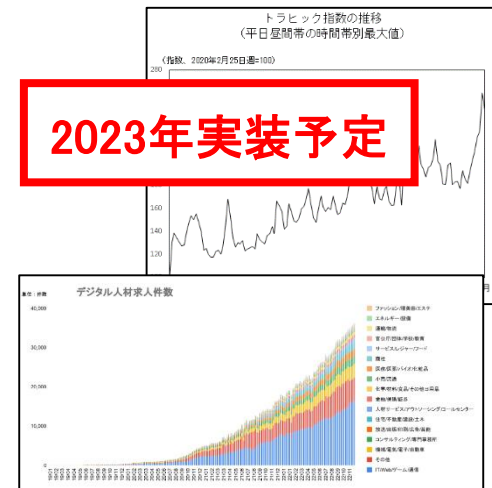
各都道府県の主要地点の人の動きの活発度を、時間帯別、滞在者の居住地別に把握可能。



ほか、宿泊・飲食など全9データを公開

2023年実装予定

今後、V-RESASでは、地域のデジタル田園都市国家構想の実現状況を把握可能なデータとして、デジタル人材や通信量等のデータを掲載予定。



V-RESAS「滞在人口の動向」

- V-RESAS「人流」では、GPSデータから、人々の行動状況である滞在人口や移動人口を掲載。
- 「滞在人口の動向」では、2019年同週と比較した時間帯別の増減比が分かり、対人サービス業など感染症による人流減少の影響を受けた業種のおかれた環境が把握できる。

RESAS Portal



全国の推定居住地ごとの2019年同週比の推移

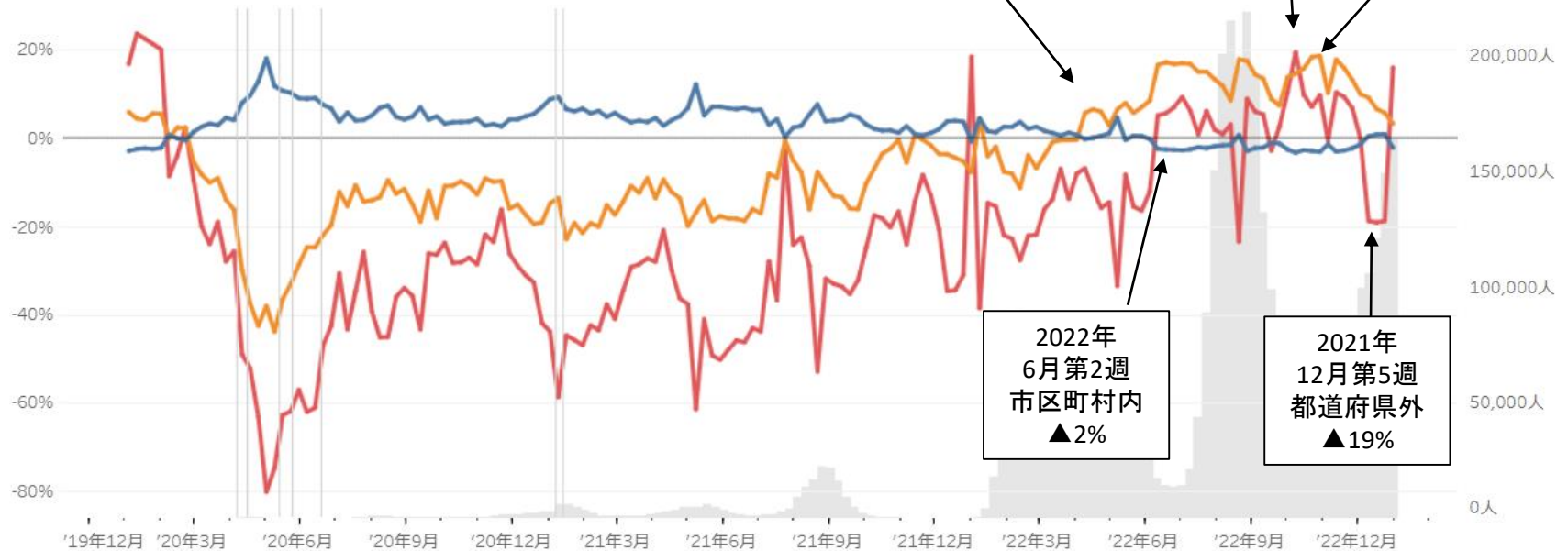
2019年12月30日～2023年1月1日

時間帯

20～24時

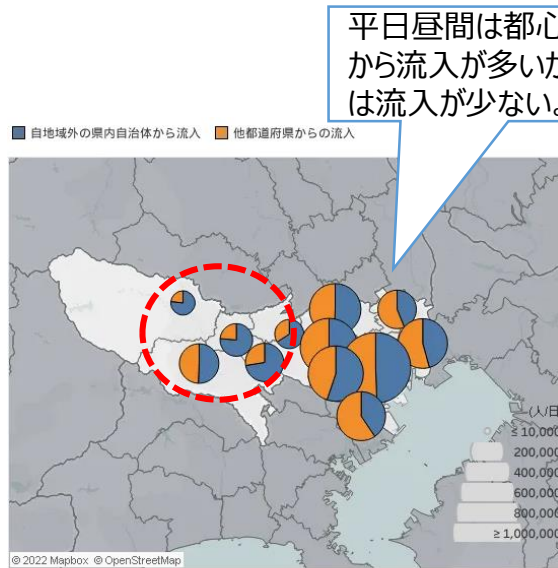
滞在人口の推定移住地

■ 市区町村内 ■ 都道府県内 ■ 都道府県外



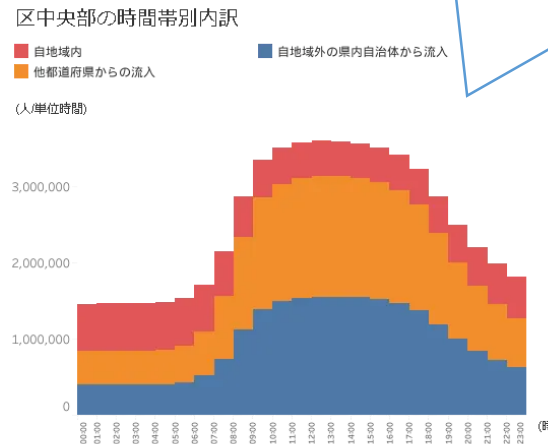


- V-RESAS「人流」の滞在人口については、地域別・時間帯別の分析が可能。
- 「地域別・時間帯別の滞在人口」のうち、左側の地域別の滞在人口では、都道府県を二次医療圏単位で分割した各地域において、域外からの人々の流入状況やその内訳が県内なのか、または県外であるかを把握可能。
- 右側の時間帯別内訳では、1日の中でどの時間帯に域内・域外（県内）・域外（県外）のどこから人々が流入しているか、人流の内訳を把握可能。
- いずれもデータは平日・休日別に後方6週移動平均を行ったものであり、平日と休日における人流の変化を時系列でアニメーション再生することで、変化が視覚的に捕捉できる。



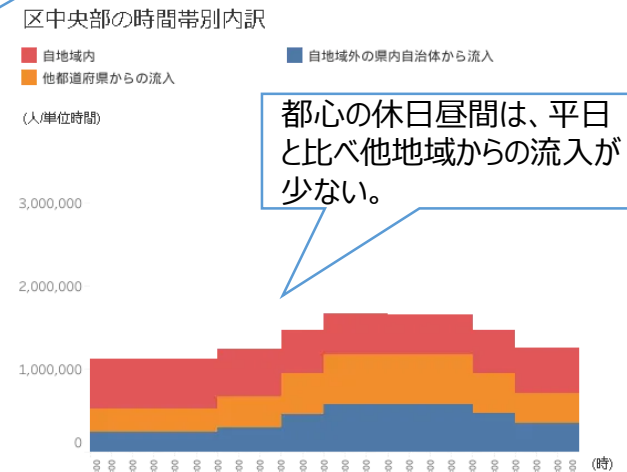
2022年11月28日までの平日・休日別後方6週移動平均

東京都の地域別
他地域からの滞在人口(～11/28)



平日(～11/28)の区中央部の
時間帯別内訳滞在人口

都心の平日昼間は、通勤により、他地域から滞在人口が流入。東京都では、都内と同程度、都外からの流入がみられる。



休日(～12/4)の区中央部の
時間帯別内訳滞在人口

V-RESAS「宿泊者数」

- V-RESAS「宿泊」では、宿泊予約サイトの宿泊予約データから全国の宿泊予約状況を2019年同月比で掲載。
- 宿泊者の属性や予約代表者の居住地別の傾向を見ることで、観光地等における観光客入り込み状況のトレンド変化などを踏まえた誘客施策の検討が可能。

RESAS Portal



全国の予約代表者の居住地ごとの2019年同月比の推移

2020年1月1日～2022年11月30日

宿泊者の分類

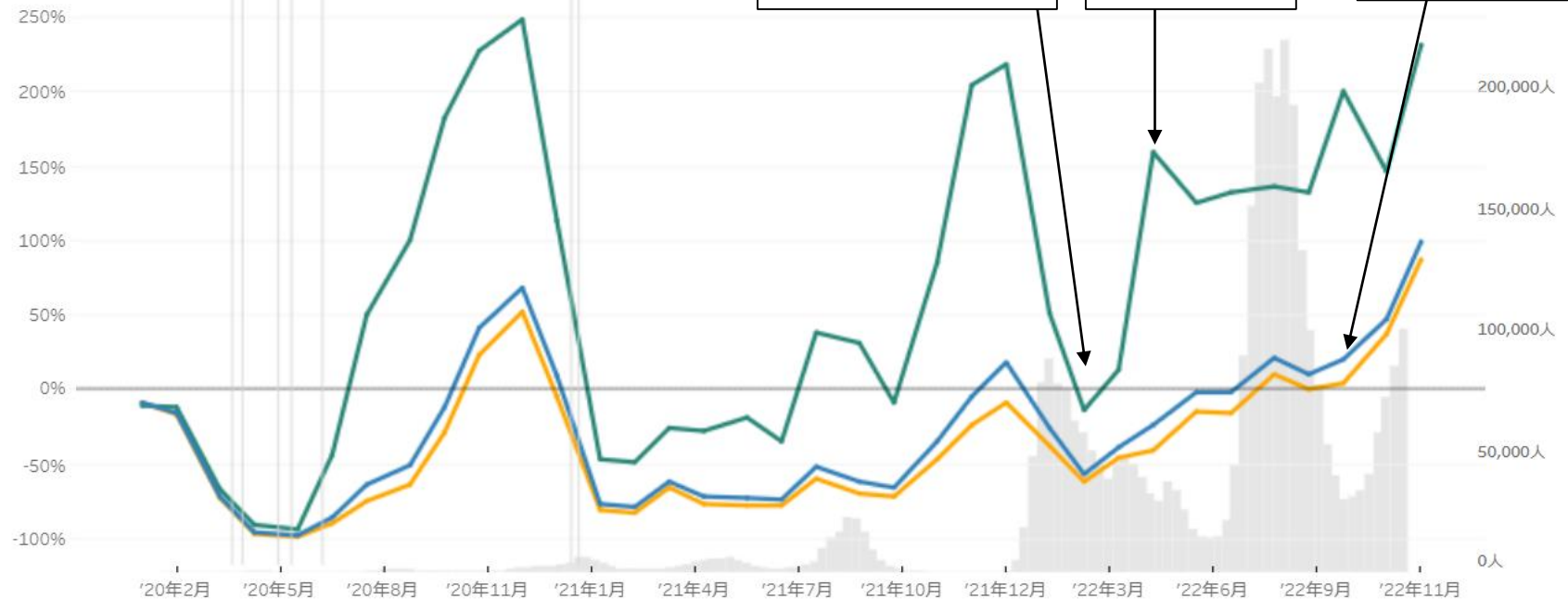
すべての宿泊者の分類

予約代表者の居住地：

■ すべて

■ 都道府県内

■ 都道府県外



- V-RESAS「事業所」では、電話帳の掲載件数の前月からの変化を業種別に都道府県・市区町村単位で掲載。
- 業種分類はデフォルトでは「注目度の高い業種」が表示されているが、「プルダウンで選択」を押下することで、日本標準産業分類における小分類とほぼ同等の約1,900分類まで分解が可能であり、業種別の開廃業動向などの景況感が捕捉できる。
- 同一業種について、複数市区町村をグラフで並べて表示することも可能で、近隣市区町村との傾向の変化を把握して産業誘致施策を検討に生かすことが可能。

RESAS Portal



全国の事業所ごとの前月差の推移

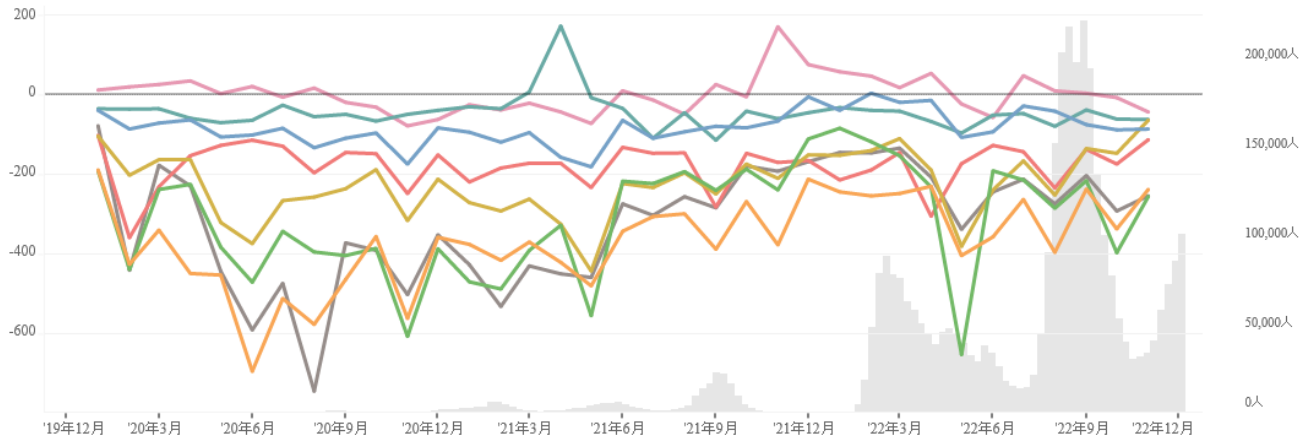
都道府県 市区町村

注目度の高い業種
 プルダウンで選択

大分類名 (プルダウンで選択のみ有効) 中分類名 (プルダウンで選択のみ有効) 小分類名 (プルダウンで選択のみ有効)

分類名, 都道府県 市区町村:

(中分類) スポーツ施設及び関連産業の合計, 全国 全国の合計
 (中分類) 旅行・旅館・ホテルの合計, 全国 全国の合計
 居酒屋, 全国 全国の合計
 (中分類) 趣味娯楽及びその関連産業の合計, 全国 全国の合計
 ガソリンスタンド, 全国 全国の合計
 薬店, 全国 全国の合計
 (中分類) 洋風・中華飲食店の合計, 全国 全国の合計
 クリーニング, 全国 全国の合計



新規陽性者数を重ねる

約1,900の職業分類の事業所数について、前月からの変化を市区町村別に分析可能。



地方版総合戦略の策定におけるRESASの活用

- 地方公共団体におけるデジタル田園都市国家構想を踏まえた地方版総合戦略の改訂や地域ビジョンの検討を支援するため、地域経済に関するデータを活用できるEBPMツールを提供。
- デジタル田園都市国家構想に対応し、新たに内閣官房では地域経済に関するデータの利活用を支援するポータルサイト「RESAS Portal」を開設。サイト上で地域のデータを活用した政策立案事例や地域課題別のデータ分析の視点や分析手法を紹介する地域課題分析ナビゲーションを提供。
- また、デジタル田園都市国家構想総合戦略<データ集（参考資料）>では、地域別のデータをRESAS・V-RESASで参照するためのQRコードを掲載しているほか、活用方法をコラムで紹介。

地方版総合戦略の策定・効果検証のための手引き

5-3「地域経済分析システム（RESAS）」等の活用

- 地方版総合戦略の策定・改訂に当たっては、社会課題の解決を効果的・効率的に推進するため、地域経済に関するデータを活用し、各地域の強み、弱みを含めた特性を客観的に把握した上で、講じる施策の根拠付けや数値目標及び重要業績評価指標（KPI）の設定、講じた施策の効果検証を行うなど、エビデンスに基づいた政策の企画立案を行っていくこと（EBPM）が重要となります。国では、地方版総合戦略の策定・改訂における地域のデータ利活用状況のフォローアップを実施するとともに、地域のデータ利活用の推進に向けて、地域経済分析システム（RESAS）をはじめとする以下のシステム等を提供しておりますので、地方版総合戦略の策定・改訂の際には、これらのシステム等を積極的にご活用ください。

デジタル田園都市国家構想総合戦略<データ集（参考資料）>

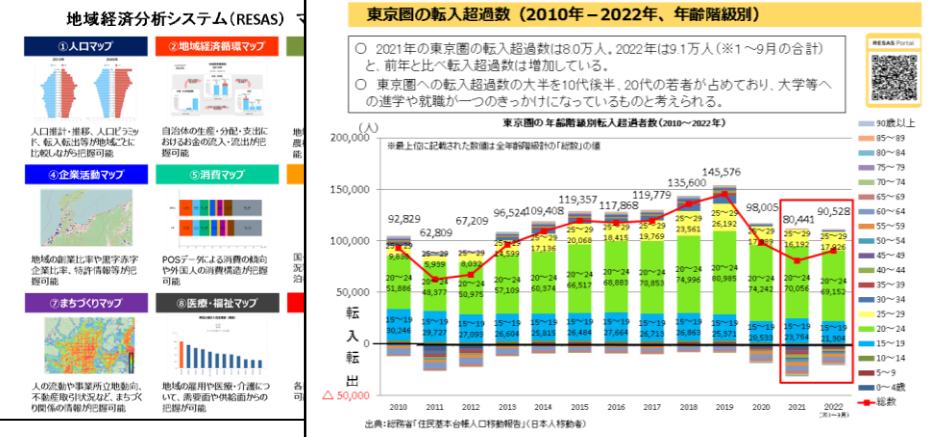
（コラム）地域ビジョンの再構築や地方版総合戦略の改訂を支援するツールの提供

- 地方公共団体における地域ビジョンの再構築や地方版総合戦略の改訂に向けては、社会課題の解決を効果的・効率的に推進するため、地域経済に関するデータを活用し、エビデンスに基づいた政策を企画立案（EBPM）することが重要である。このため、国は、地域経済に関するデータの活用を支援するため、地域経済分析システム（RESAS：リーサス）や地域課題分析ナビゲーションを提供している。
- RESASは、地域経済に関する様々なデータ（人口、産業、観光等）を搭載している。また、地域課題分析ナビゲーションでは、RESAS等のデータを活用する際のデータ分析の視点や分析の流れを紹介しており、ナビゲーションに沿った形で地域ビジョンや戦略の検討を行うことが可能である。これらのツールは、地方公共団体の政策の企画立案や地域企業の経営判断、地域の教育活動など、地域の活性化に関心を持つ様々な分野の地域の担い手によって広く利用されている。

RESAS Portal



<https://resas-portal.go.jp/>



データ利活用サイト「RESAS Portal」

- デジタル田園都市国家構想に対応し、地域経済に関するデータの利活用を支援するためのポータルサイトとして、2022年9月に開設。
- 地域のデータを活用した政策立案事例を検索できるデータベースのほか、地域課題別のデータ分析の視点や分析手法を紹介する地域課題分析ナビゲーション、RESAS等のEBPMツールの使い方紹介などのコンテンツを掲載。

RESAS Portal トップページ

地域経済分析システムRESASの利活用サイト

RESAS Portal

地域経済のデータを分析する

新型コロナウイルス感染症の影響を知る

RESAS
産業構造や人口動態、人の流れなどの地域経済に関するデータを集約し、グラフ等で分かりやすく可視化するシステムです。

RESASサイトへ移動する

V-RESAS
人の流れや飲食・宿泊業など地域経済の足もとの動向を示すデータから、新型コロナウイルス感染症が地域経済へ与える影響を把握することができます。

V-RESASサイトへ移動する

データをAPIで取得する
RESAS API

学校の授業モデルを知る
RESAS for Teachers

地域別の分析支援機能を使う
データ分析支援

地域別のデータをダウンロードする
サマリー機能

データ活用事例 検索データベース

RESAS Portal 地域経済分析システムRESASの利活用サイト

データを使う 地域課題分析 活用事例 お知らせ 関連サイト

トップ > 活用事例

活用事例

全国各地のRESAS等の活用事例を紹介しています

年度 都道府県 団体の種類 テーマ 使用マップ 利用目的 #キーワードを隠す

事例名	団体	テーマ名	使用マップ	利用目的	ファイル
地方創生☆政策 遊高等学校 / 2021	山形県 福島県 茨城県 栃木県	1応募作品「地域公共交通の再生と地域の成長」	人口マップ まちづくりマップ	施策立案型	1.6MB
データ分析セミナー「自治体からみた人口減少社会の影響分析～GISによる公共施設配置の最適化など～」 新潟県新潟市 / 2022	地方公共団体	その他	まちづくりマップ	施策立案型	10MB
RESASを活用した政策立案ワークショップ(鹿児島県薩摩川内市)「現在の移住・定住支援策の分析と今後に向けて」 鹿児島県薩摩川内市 / 2021	地方公共団体	その他	人口マップ		2.3MB

RESAS Portal

<https://resas-portal.go.jp/>



地域課題分析ナビゲーション

- 地域でデータを活用した政策立案を支援するため、総合戦略等でよく扱われるテーマ（地域課題）について、EBPMの流れやデータ分析手法を紹介する参考資料として、地域課題分析ナビゲーションを整備。
- 各テーマ（地域課題）別に、分析の視点や使うべきデータ、基礎的な統計知識を記載。
- 現在は人口編を掲載しており、今後は産業編、デジ田戦略編を予定。
- 地方版総合戦略策定の際や若手職員を対象とした庁内研修等で活用が可能（編集自由）。

地域課題分析ナビゲーションのサンプル（テーマ：地域の人口減少）

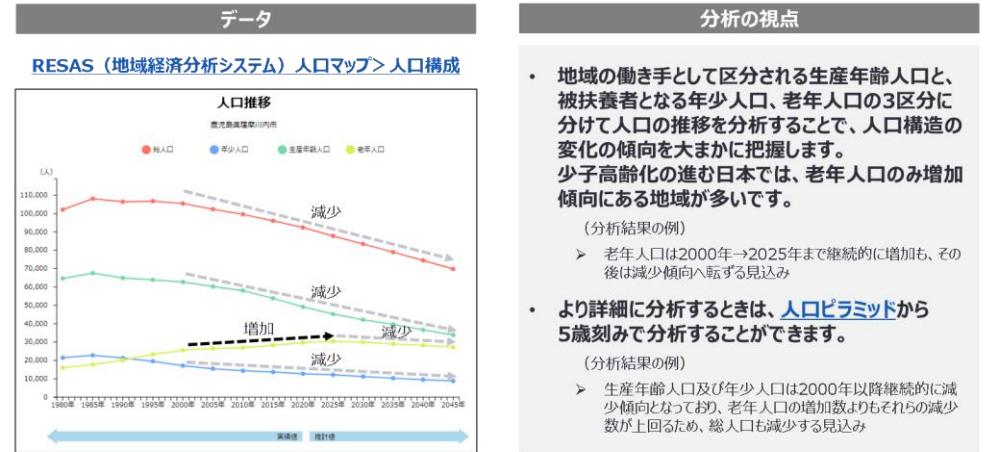
分析の全体像：ステップに沿って分析を行うことで、優先的に取り組むべき人口課題を特定できます

ステップ	分析の概要	分析グラフ・データ
1 人口構成を把握する	自地域の人口推移及び人口構成を分析して、人口がどのように変化して、今後どうなるのかを把握します	<ul style="list-style-type: none"> 人口推移 人口ピラミッド
2 人口増減を把握する	人口増減の内訳（年齢区分、自然増減（出生数・死亡数）、社会増減（転入・転出数））を分析し、自地域の人口の変化がどのような理由で起こっているかを把握します	<ul style="list-style-type: none"> 人口増減 自然増減・社会増減の推移（折れ線） 出生数・死亡数 / 転入数・転出数
3 自然増減を把握する	人口変化の一因である自然増減について、出生数および地域の少子化の背景（未婚率、有配偶出生率など）を分析することで、出生数の増減の要因を把握します	<ul style="list-style-type: none"> 合計特殊出生率と人口推移 地域少子化指標
4 社会増減を把握する	人口変化の一因である社会増減について、世代別、地域別での転入・転出を分析し、転入促進・転出抑制すべき世代、地域を把握します	<ul style="list-style-type: none"> 年齢階級別（移動数の時系列）分析 From-to分析（常住人口）
5 将来人口推計を把握する	自地域の将来人口が自然増減、社会増減のどちらの影響をより大きく受けるのかを捉えて、改善すべき増減要因を把握します	<ul style="list-style-type: none"> 将来人口推計
6 人口構成をより詳細に把握する	自地域の人口構成をより細かく地域区分で分析することにより、課題を抱えている地域を把握します	<ul style="list-style-type: none"> 人口ピラミッドの構築（市内市町区加工） 厚狭川内市「住民基本台帳人口」より年齢別・性別別「人口」の別別・年齢別人口
7 出生数の増減の要因を深慮する	自然増減について、より深慮したデータで分析することで出生数を増やすために注力すべき施策の検討の参考にします	<ul style="list-style-type: none"> 鹿児島県「人口動態統計調査」 鹿児島県は全数、法定地（伊佐市・伊東市・市町） 鹿児島県は全数、法定地（伊佐市・伊東市・市町） 鹿児島県は全数、法定地（伊佐市・伊東市・市町） 鹿児島県は全数、法定地（伊佐市・伊東市・市町）
8 転入転出の要因を深慮する	社会増減について、より深慮したデータで分析することで転入促進・転出抑制のために注力すべき施策の検討の参考にします	<ul style="list-style-type: none"> ダミーデータで表示 ※地域により、データの有無が異なります

優先的に取り組むべき地域課題の特定

人口推移

自地域の人口推移及び人口構成を分析して、人口がどのように変化して、今後どうなるのかを把握します



基礎知識

- 年齢別人口は、年少人口、生産年齢人口、老年人口に分けられます。
 - 年少人口：0歳～14歳の人口を指します。
 - 生産年齢人口：15歳～64歳の人口を指します。高齢社会とは、この人口が相対的に減少することです。
 - 老年人口：65歳以上の人口を指します。
- 日本全体では、2065年に老年人口の割合が約4割に高まる一方、生産年齢人口の割合は約5割に低下する見通しです。

政策立案ワークショップ

- 地方公共団体からの応募に応じて、個別の政策テーマについて、EBPMに基づいた政策立案を行うもの。
- EBPMに関する有識者や内閣官房、地方支分部局が参加し、開催地方公共団体とともに、データに基づく施策の立案を行う。地域におけるデータに基づく合意形成や職員のデータ活用スキルの向上、有識者からの幅広い知見習得の機会として活用が可能。
- ワークショップで得られた政策立案の事例や知見については、地域課題分析ナビゲーションに反映し、全国へEBPMに基づく政策立案の好事例として横展開する。

【令和3年度】

- 2022年3月23日 秋田県鹿角市
有識者として元三菱総合研究所の赤川彰彦氏、青山社中株式会社の水野貴允氏を選定し、「新たな鹿角流ビジネスモデルの構築に向けた課題と対策（産業）」のテーマで開催。設備投資の助成や人材育成のコスト削減に加えて、中小企業診断士による財務分析、都市部の副業人材活用によって製造業の労働生産性の向上、市民所得の増加を図る方針を決定。
- 2021年8月11日、9月28日、11月19日 鹿児島県薩摩川内市
有識者として、元デロイトトーマツコンサルティング合同会社の太村浩之氏を選定し、「今後の移住定住施策」のテーマで検討を行っており、既存施策の効果検証や今後の移住定住支援策の方針を決定予定。
- 2021年7月1日 福岡県宗像市
有識者として、農業、水産業、観光の専門家である東京農業大学の堀田和雄彦氏を選定し、「地域産業（農業・水産業・観光業）の高付加価値化に係る施策」のテーマで開催。①農業体験等を通じた産業の高付加価値化による一次産業の所得向上、担い手の育成を図ることや、②市内の直売所の農水産物を飲食店等に直接配送する仕組みを構築し、宗像産農水産物の活用促進と宗像産PRの拡充を図る方針を決定。

転入超過数・転出超過数

- 転入超過・転出超過の内訳は、鹿児島市や鹿児島市のベッドタウンである始良市への転出が40%以上を占め、鹿児島市への就職・進学が主体と考えられる。
- 鹿児島市、始良市、福岡市は直近9年間常に上位である。

From-to分析(定住人口)
2019年

転入超過数
91人

転出超過数
749人

常にトップ3

30歳代以下の転出超過を解消する必要がある中、取り上げた施策は転入を促進するものが多く、どの課題にアプローチしているかが明確でないため課題とのミスマッチが生じている

薩摩川内市の人口の現状・課題と施策の対応	少子化対策	転入促進
現状 ● 合計特殊出生率は全国、鹿児島県平均を上回っていることに加え、全国平均より未婚率は低く、有配偶出生率は高い Where ● 転入・転出共に鹿児島市の割合が最も多い Who ● 30歳未満の転出超過による社会減少の影響が大きい ● 30歳未満の女性の転出超過の傾向が男性よりも強い	課題 ● 子供を生み育てる夫婦世帯数を増やすために、若い世代の転出超過を解消する ● 高い合計特殊出生率及び低い未婚率を維持する ● 鹿児島市からの転入を増やす ● 鹿児島市への転出を減らす	施策 ● 結婚新生活支援補助金 > 対象者：夫婦の合計所得が400万円未満の世帯（夫婦共に39歳以下） ● 定住住宅取得補助金 > 対象者：転入者400万以上の住宅購入者 ● 定住住宅リフォーム補助金 > 対象者：転入者30万以上のリフォーム ● 新幹線通勤定期購入補助金 > 対象者：転入者転入後3年間 ● 若者等ふるさと就労促進奨励金 > 対象者：市内事業者に正規雇用された30歳未満の新卒者・40歳未満のUIターン者 ● UIターン者家賃等補助金 > 対象者：市内中小企業に正規雇用された40歳未満のUIターン者

※ 検定施策は転入促進が中心となっており転出抑制策がない

鹿児島市を使用した政策立案ワークショップ（鹿児島県薩摩川内市）

第1回開催

令和3年3月23日
内閣府デジタル戦略部国家戦略推進局政策推進課
内閣府地方創生推進課
経済産業省九州経済産業局

鹿児島県薩摩川内市内において、地方創生や移住定住に関わる職員等を中心に、「鹿児島県デジタル戦略部国家戦略推進局政策推進課」を主催した政策立案ワークショップを予定しており開催しました。

鹿児島市内には、今年度、九州経済産業局の「RESAS」を活用した「移住定住支援策」による支援を促して、RESASの活用に関心をもち、さまざまな施策、特に鹿児島県の専門家であるデロイトトーマツコンサルティング合同会社デジタルタレントコミュニティマネージャーの太村浩之氏の見方を伺って、薩摩川内市の中で、定住定住施策をテーマにしたワークショップを開催予定であり、11月19日に開催しました。

中継による分析発表や参加者の意見交換を通じて、これまでで取り扱って来た施策・定住施策の効果・検証を行うとともに、今後の施策の方向性を考える機会となりました。

1. ワークショップ全体の概要
 > テーマ「現在の移住・定住支援策の今後に向けて」
 > 開催：全国同時開催
 第1回日（令和3年3月11日開催）、オンライン
 (1) 人口数削減と社会減少の懸念
 (2) 移住定住策の活用促進
 第2回日（令和3年9月28日開催）、オンライン
 (1) 移住・定住施策の活用促進
 (2) 課題の整理
 (3) 課題に対して取り扱うべき施策の検討
 第3回日（令和3年11月19日開催）、鹿児島市内開催
 鹿児島市内、鹿児島市、宗像市
 > 会場
 内閣府デジタル戦略部国家戦略推進局政策推進課

RESAS研修

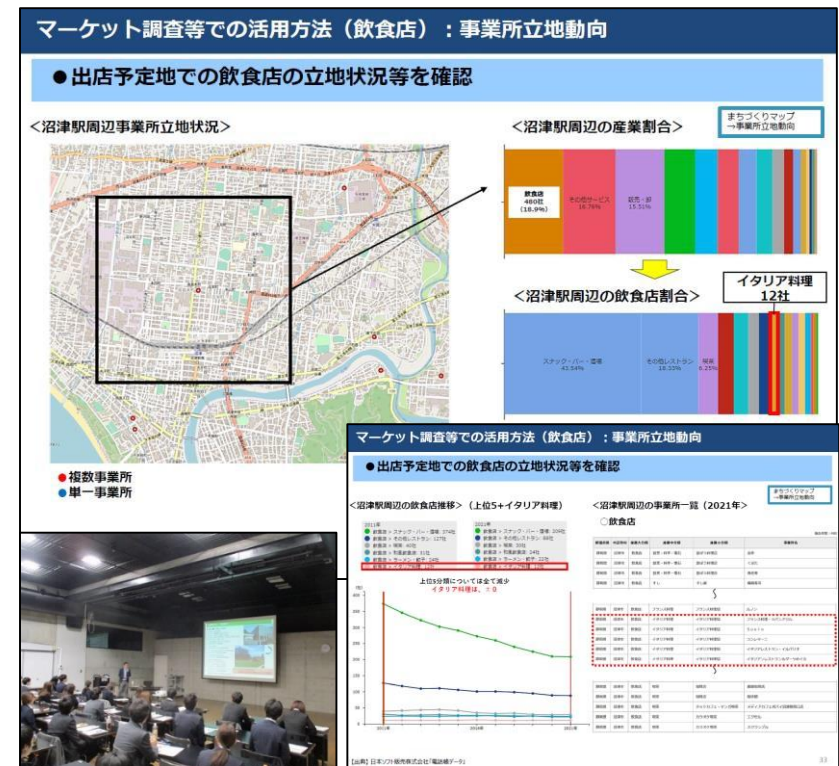
- RESASやデータ利活用の普及促進のため、政策調査員により、RESAS分析手法や活用事例を紹介する研修活動を実施。
- 地方公共団体や地域企業等の地方創生の担い手が地域経済に関するデータを活用したエビデンスに基づいた政策の企画立案（EBPM）や経営判断を行うことで、地方創生やデジタル田園都市国家構想の実現に向けた取組を効果的に進められるよう、情報面から支援。

【RESAS研修の概要】

- 目的
地域経済分析システム（RESAS）などのデータを活用し、地域経済をデータから分析し、政策立案や経営判断に生かすスキルの習得を目指す。
- 研修内容
RESAS分析手法、RESASの活用事例等について、講義およびグループワークによる研修を実施。研修時間：2時間程度
- 研修先
地方公共団体、教育機関、商工会議所等
- 派遣する講師
内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局職員、各地方支分部局の職員・政策調査員、RESAS専門委員（有識者等）
- 申込み方法・連絡先
内閣官房または各地域の経済産業局・沖縄総合事務局まで申込み
連絡先：g.resas.g9g@cas.go.jp、03-3581-4541



【研修例】



データ分析セミナー

データ分析セミナー

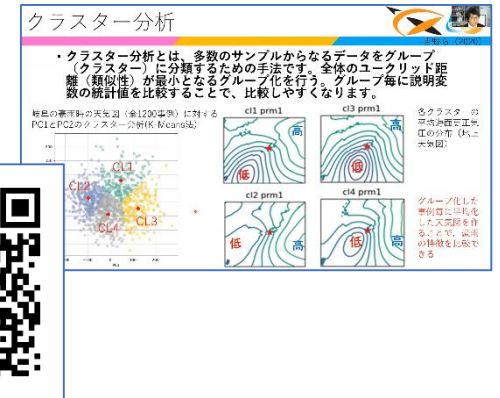
➤ 目的

RESAS等を活用したデータ利活用スキル向上の支援を目的とする。

➤ 事業内容

毎月有識者を招き、オンラインセミナーを実施。
セミナー終了後、動画と資料をHPで公開している。

<https://www.chisou.go.jp/sousei/resas/dataseminar.html>



開催実績(直近10回)

	開催日	テーマ	講師
第16回	1月26日	将来推計人口の導き方、読み解き方	国立社会保障・人口問題研究所 久井 情在氏
第17回	2月16日	自治体からみた人口減少社会の影響分析	新潟市都市政策部GISセンター 長谷川 普一氏
第18回	3月16日	地域活性化のための気象データ活用と実践	岐阜大学工学部附属応用気象研究センター 吉野 純氏
第19回	3月25日	コロナ禍におけるテレワークの動向	ニッセイ基礎研究所 佐久間 誠氏
第20回	4月15日	経済センサスから見る地域の現状	法政大学経済学部 菅 幹雄氏
第21回	5月25日	地域の観光DX推進に向けた消費者購買データの活用策	株式会社True Data 米倉 裕之氏、越尾 由紀氏
第22回	6月8日	地域健康課題解決のための健康・医療・介護・ライフスタイル環境等データの活用	筑波大学大学院 久野 譜也氏
第23回	8月3日	ナッジを活用した政策立案と効果検証	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 西畑 壮哉氏
第24回	9月14日	農業現場におけるデータ利活用の現状と展開	国立研究開発法人農研機構 深津 時広氏
第25回	10月19日	データ可視化でみる都市と地域の今	奈良 和紘氏

地方創生☆政策アイデアコンテスト

- RESAS、V-RESASを活用して地域の状況を分析し、データの力で地域を元気にするアイデアを広く募集する「地方創生☆政策アイデアコンテスト」を2015年度から毎年開催。
- 地方審査を通過した各地域ブロック代表について全国大会として最終審査会を実施。各ブロックから高校生・中学生以下の部1組、大学生以上一般の部1組の計16組が最終審査会に進出。
- 最終審査会は令和4年12月10日に開催。各アイデアにおける分析対象地域を紹介した後に出場者からプレゼンテーションを実施。高校生・中学生以下の部、大学生以上一般の部、官民連携の部について、それぞれ地方創生担当大臣賞、優秀賞を選出。

地方創生担当大臣賞 受賞チームの例

高校生・中学生以下の部

【タイトル】心と体、疲れてませんか？オホーツクを自転車でリフレッシュ

【チーム名】北海道斜里高等学校 北海道斜里高等学校観光ビジネス

【分析地域】北海道網走市、小清水町、斜里町

[地域の課題]

コロナ禍による観光客の減少。自粛生活によって人々の心身に大きく影響。

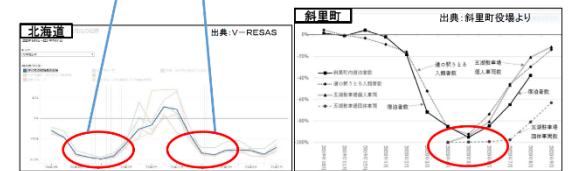
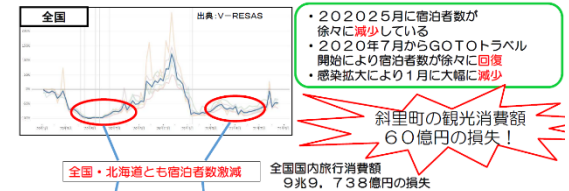
[分析内容]

V-RESASにより、2021年1月のGo To トラベル事業の終了とともに、観光客が急激に減少したことを把握。

[政策アイデア]

サイクリングに注目し、地元オホーツクの風光明媚な箇所を自分のペースで回るスロートアーや、アフターコロナを見据え、自転車大国「台湾」から冬の観光を呼び込むため、ファットバイクを活用し通年で自転車を利用した観光を提案。

コロナにおける観光客の変動



スロートーリズムinウインターサイクリング

オホーツク海の絶景

ファットバイクで冬のサイクリング!!

台湾の人たちは冬が好き
自国の産業と組み合わせればさらに
台湾人含む外国人観光客増加を狙える

冬のサイクリングのメリット

- ・空気が澄んでいて気持ちが良い
- ・冬の空気と大自然との調和が美しい
- ・夏に比べて快適な環境下で長時間運動を続けることができる

出典: GIANT STORE

地方創生☆政策アイデアコンテスト2022

最終審査会進出者 一覧



審査会では対象地域の地方公共団体の皆様のPR動画をご紹介させて頂きました！

○ 高校生・中学生以下の部（発表順）

代表ブロック	分析地域	最終審査会地域PR動画	応募者のプレゼンテーション	所属・チーム名等	タイトル
北海道	北海道網走市、小清水町、斜里町			北海道斜里高等学校 北海道斜里高等学校観光ビジネス	心と体、疲れてませんか？ オーツクを自転車でリフレッシュ
東北	青森県青森市			本郷高等学校 本の鳥100	地域交流でつながる、将来の移住者たち
関東	群馬県伊勢崎市			伊勢崎市立四ツ葉学園 中等教育学校 銘仙のまち伊勢崎プロジェクト	銘仙でまちなかを元気に
中部	岐阜県瑞穂市			岐阜県立岐阜高等学校 加藤あかね	歩きたくなる街づくり

地方創生☆政策アイデアコンテスト2022

最終審査会進出者 一覧



審査会では対象地域の地方公共団体の皆様のPR動画をご紹介させて頂きました！

○ 高校生・中学生以下の部（発表順）

代表ブロック	分析地域	最終審査会地域PR動画	応募者のプレゼンテーション	所属・チーム名等	タイトル
近畿	兵庫県明石市			兵庫県立加古川東高等学校 加古川東高校STEAM特講 明石の農業ひろめ隊	地産地消で地域活性 「大丈夫、それ明石がやる。」
四国	愛媛県新居浜市			愛媛県立新居浜商業高等学校 NCガールズ	新居大島の未来を考える ～幻の七福芋を通して～
九州・沖縄	大分県全域			大分東明高等学校 大分東明高等学校 社会部 (TEC)	「宇宙港」でおおいたを元気に
中国	山口県周防大島町			山口県立周防大島高等学校 政策アイデアチーム	みんなで繋ぐ未来の環

地方創生☆政策アイデアコンテスト2022

最終審査会進出者 一覧



審査会では対象地域の地方公共団体の皆様のPR動画をご紹介させて頂きました！

○ 大学生以上一般の部（発表順）

代表ブロック	分析地域	最終審査会地域PR動画	応募者のプレゼンテーション	所属・チーム名等	タイトル
九州・沖縄	沖縄県大宜味村			名桜大学 名桜大学ヘルスサポート	心躍るプルミエシークワサー ～農家とつなぐちなじゅんプロジェクト～
四国	徳島県全域			徳島大学 TEAM朝ごはん	朝ごはんで切り拓く徳島の未来 ～食材が地域と子どもを繋ぐ～
東北	秋田県仙北市			仙北市 デマンドタクシー利用促進チーム	デマンドタクシー利用促進のための施策提案
中国	鳥取県琴浦町			鳥取県琴浦町教育委員会事務局社会教育課 谷田明日香	アウトドアに特化した起業家養成塾 鳥取県をアウトドアの聖地に

地方創生☆政策アイデアコンテスト2022

最終審査会進出者 一覧



審査会では対象地域の地方公共団体の皆様のPR動画をご紹介させて頂きました！

○ 大学生以上一般の部 (発表順)

代表ブロック	分析地域	最終審査会地域PR動画	応募者のプレゼンテーション	所属・チーム名等	タイトル
関東	東京都港区			港区役所 港区政策研究会Aグループ	港区アクティブシニア創出計画ーMASKー
北海道	北海道函館市			大阪経済大学 大阪経済大学小巻ゼミBチーム	函館の活性化〜プリの活用〜
中部	三重県伊勢市			東京海上日動火災保険(株)主催 三重県創生研鑽会チームとこわか	「学習の地」伊勢！ 〜心のふるさとでSDGsを学ぶ〜
近畿	京都府京都市、他6市			同志社大学 野田ゼミ	学生がつなく地方創生移動販売

教育の取組 (RESAS for Teachers)

- 教育現場でRESASを活用した授業を円滑に展開するため、高校等向けに8種の授業モデル (RESAS 副教材) を、「RESAS for Teachers」で公開。
- RESAS副教材の周知と教員間のコミュニティ形成により、自律的な地域人材の育成の発展を目指す、「RESAS de 地域探究」を実施。

○ RESAS副教材 概要

➤ 目的

「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説（歴史地理編）」にRESASが掲載。教育現場でRESASを活用した授業を円滑に展開し、データを通じた探究学習の普及及び地域人材の育成の強化を目指す。

➤ 教科／科目

「地理総合」、「商業（観光ビジネス）」、「国語」、「情報」、「総合的な探究の時間」

➤ モデル授業案概要

● 学習指導案

指導計画、本時の学習など（学習活動・内容、指導上の留意点、教材・資料について記載）

● 授業用スライド、ワークシート

● 実践事例



授業モデルを作成した先生たちと共に
RESASの魅力とは？

RESAS 副教材 検討委員

学校法人札幌慈恵学園 札幌新陽高等学校	高石大道
学校法人品川女子学院	河合豊明
長野県松本県ヶ丘高等学校	中谷幸裕
金沢大学附属高等学校	岡かなえ
学校法人聖心学園 聖心学園中等教育学校	吉澤陽
岡山県立倉敷商業高等学校	川崎好美
徳島県立脇町高等学校	大久保邦博
学校法人川島学園 れいめい中学校・高等学校	上門大介

RESAS for Teachers <https://teacher.resas-portal.go.jp/>

RESAS de 地域探究 <https://tanq.resas-portal.go.jp/>